

讃美歌 76
信仰告白 ウェストミンスター信仰告白23:1、2
聖書 サムエル記上9章14節～10章(p440)
祈禱
奨励 「主により油注がれ王となるサウロ」
祈禱
讃美歌 270
懇談
祈禱会
主の祈り

ウェストミンスター^{しんこうこくはく}信仰告白 第23章^{だい しやう} 国家的為政者^{こつ か て き い せいしや}について

1. 全世界^{ぜん せ かい}の至上^{し じやう}の主であり王^{しゆ}である神^{おう}は、御自身^{かみ}の栄光^{ご じ しん}と公共善^{えいこう こうきようぜん}のため、御自身^{ご じ しん}のも
とにあって、国民^{こくみん}の上に立つ^{うえ た}、国家的為政者^{こつ か て き い せいしや}を定めておられ、そしてこの目的^{もくてき}のため、
善良^{ぜんりやう}な者は守り励まし^{もの まも はげ}、悪^{あく}を行^{おこな}う者は処罰^{もの しよばつ}するように、国家的為政者^{こつ か て き い せいしや}に剣^{つるぎ}の権能^{けんのう}
を帯び^おさせておられる。

2. キリスト者^{しや}が為政者^{い せいしや}の職務^{しよくむ}に召^めされるとき、それを受け入れて遂行^{う い すいこう}することは、合法的^{ごうほうてき}
である。職務^{しよくむ}の執行^{しつこう}にあたって、かれらは、それぞれの国^{くに}の健全な法律^{けんぜん ほうりつ}にのっとり、特^{とく}
に敬神^{けいしん}と正義^{せいぎ}、平和^{へいわ}の維持^{い じ}に努めるべきである。それで、その目的^{もくてき}のために為政者^{い せいしや}は、
正当^{せいとう}で必要な場合^{ひつよう ばあい}には、新約^{しんやく}のもとにある今^{いま}でも、合法的^{ごうほうてき}に戦争^{せんそう}を行^{おこな}うことができ
る。